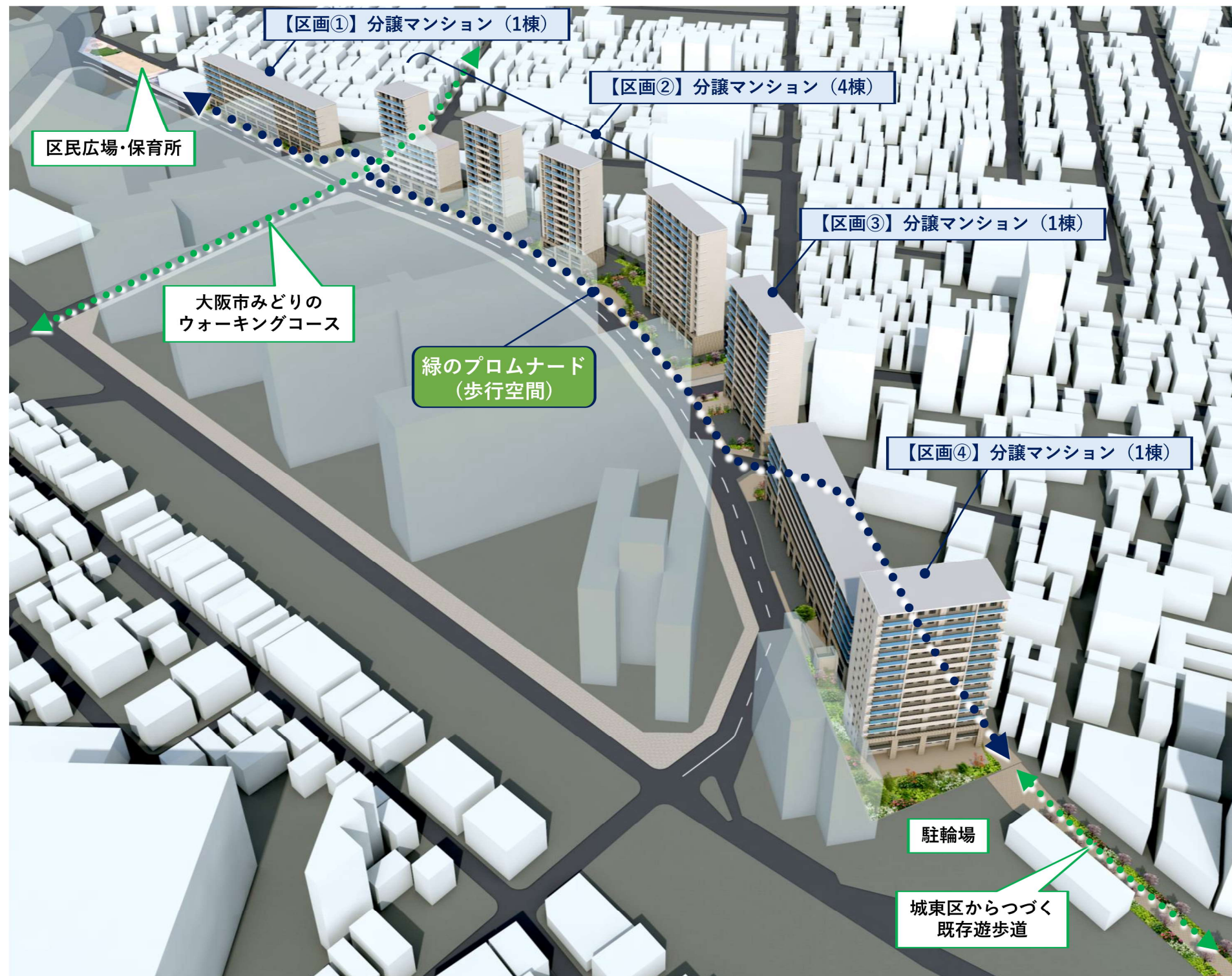


計画提案書（全体計画に関すること）

■ 本物件の敷地全体を活用した考え方

地域の人や駅周辺のにぎわい拠点を、新たな住宅と緑のプロムナードでつなぎ、「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現に貢献します。



都島 グリーン&ウォークブル プレイス MIYAKOJIMA Green & Walkable Place

多世代の多様なライフスタイルニーズを満たし、
心も身体も健やかでいきいきと暮らせる
緑を軸にしたまちづくりに取り組みます。

子どものスポーツ・遊び場等緑地・公園の整備

- 子どものスポーツ・遊び場となる「区民広場」との役割分担に基づき、新規住宅及び近隣で暮らす、子育てファミリーをはじめとする多世代の生活者が「楽しく歩いて、気軽に交流がはかれる場」を提供します。
- 4つの区画を連続して貫き、周辺地域とつながる歩行空間として、安全で快適に歩ける「緑のプロムナード」を整備します。歩行空間沿いには、地域の多世代が気軽に憩い、交流する場となるように、地域に開いた「ポケットパーク」を設けます。

活力ある地域社会の実現、子育て世代の誘導

- 4つの区画全体を活用し、約680戸の「分譲マンション」を計画し、地域の定住人口の増加に貢献します。
- 子育てファミリーを中心に、単身者やDINKS※など、若い世代の「多様なライフスタイルに対応した住戸」を複合的に組合せ、幅広い世代が暮らす活気あふれる地域づくりに貢献します。

※DINKS（ディンクス）＝子供をもたない共働き夫婦

安全・安心のまち、地域防災への貢献

- 「大阪市防災力強化マンション認定制度」に準じた施設計画をおこない、建物の安全性の確保とともに、近隣住民の方にもご利用頂ける被災時の生活に役立つ物資や設備を備えます。
- 歩行空間は、災害時の連続した「地域の避難経路」として活かせるように計画し、地域の防災機能向上に貢献します。

広域的な緑のネットワークの創出

- 歩行空間沿いやポケットパークは、多彩な植栽を計画し、周辺環境に配慮した、潤い豊かな緑の景観を創出します。
- 大川のリバーサイドパークにつながる「大阪市みどりのウォーキングコース」と交差することから、ウォーキングの途中で休憩や寄り道ができるような「地域に開いた空間づくり」を通して、水と緑の豊かな都島区の魅力を高めます。